

# 学体連会報

発 行 所

発行日・昭和 57 年 9 月 20 日  
東京都渋谷区代々木神園町 3 番 1 号  
国立オリンピック記念青少年総合センター内  
財団法人日本学校体育研究連合会  
編集責任者 理事長 新 村 正 雄

—— 連続は力である ——

会長 大 石 三四郎



私は40歳になるかならないときから、新  
体育講座なる体育学のシリーズの編集をし  
てきた。というのは、金沢大学時代に単行  
本を出版しようとしても、出版社が引きう  
けてくれない。東京に出ても易々と出版の  
機会がめぐってこない。無理もないこと  
で、出来上がった本が立派なものであつて  
も、なかなか体育学の書物は売れ行きが悪  
いからである。そして、無名の新人のわけ  
のわからない文章で書いたものなど出版し  
たところで資金が寝てしまうだけである。  
出版社が引き受けないのは当然である。

ところが、駄目だといっていたのではい  
つまで経っても道は開けない。何とかしな  
ければと思いついたのが講座名を使つての  
シリーズものである。そこで、出版社とい  
つても有名書店と若い私とのつき合ひはな  
い。仕方がないので、個人出版社に目をつ  
けて、企画を売りつけたのである。しか  
し、その出版社は相当数の書物を出版して  
いるのであるが、それが殆んどいつて  
よいくらい寝てしまっていた。今考えれ  
ば、破れかぶれというところで、誰も相手

にしないので、私のような無名の弱輩を相  
手にシリーズものの出版の決心をしてくれ  
たのである。その後、何年も苦難の連続で  
あつた。それが80巻までに20年も経つと成  
長したのである。そして、出版界の奇跡で  
あるとまでいわれた。今日、その出版社の  
社長は病にとりつかれて、中断気味ではあ  
るが、その巨大なる実績は今日までも生き  
続けている。それが、逍遙書院刊行の「新  
体育講座」である。今日、中断気味であつ  
ても、休止したわけではない。振り返つて  
みると、この講座のお陰で何人の教授が生  
まれたであろうか。これも、20年以上の絶  
えざる努力であつた。途中、私も先輩よ  
り、中止するように何度もいわれた。経済  
的にも苦しい時代もあつた。しかし、内容  
はともあれ、体育学史に残る業績であるこ  
とには間違いない。

私は、日本学校体育研究連合会の会長を  
筑波大学の副学長時代に引きうけて、既に  
5か年になろうとしている。この会は、会員  
より会費を取るといっても取らないといつ  
てもよい程の内容のものである。しかも、

学校体育の全国的組織として、既に30年の歳月を経ている。よく、生き長らえて来たものといえる。これは、この会の生命力が十分にあるという証拠である。しかし、経済的に自立できる基盤が完全にできていくわけではない。今日まで、生きながらえたのは、この組織を守り立ててきた先輩と、それを取りまく人々のご好意である。そこで、どうせ生きる力があるなら、何かやってみる必要があると思ってやり出したのが株式会社「ぎょうせい」との体育関係図書の出版である。ご存知の通り「ぎょうせい」は日本有数の出版社である。この力をお借りすれば何かできると信じた。果たせるかな、「現代小学校体育全集」はそれなりの成果を上げた。しかし、「親と子のライフ＆スポーツ」のシリーズや、「スポーツ断想」は未だに十分行きわたっていない。したがって、ある人は、中止したらという助言をしてくれないでもない。だが、ここで中止したらどうなるのであろうか。小学校関係の体育文化の資料は、またまた世の中へ出る機会を失うのではないかと私は思っている。そこで、この企画は私は続

けていきたい。

しかし、多くの人々は先々を心配している。ここでストップしてしまってよいのだろうか。私はそうは思わない。「親と子のライフ＆スポーツ」のシリーズでも、「スポーツ断想」にしたところで、今後、多くのベストセラーが出るものと確信している。それは何も有名人の書いたものだけとは限らない。山の中の小学校の先生の本当に一生懸命に体験して書き綴ったものなら、多くの人々に感動を与えずにはおかない。また、少年少女の記録でも、多くの人々の心にふれないものがないとは限らない。このようなダイヤモンドや珠玉を発見するのが、このわれわれの仕事ではないだろうか。私は障害児教育の母親の記録をみて、何度も泣いた。先生の努力をみて何度も感動した。一般の学校教育に関しても、何度もジーンと、心の底まで、しみ通るような興奮を覚えたことがある。

私はわが学体連にはこのような宝が山ほどあると信じている。私は断然と続けた。必ず出版社にも喜んでもらえる日の来ることを確信している。

## 柳川覚治前文部省管理局長挨拶



文部省を退任いたしますに当たり、一言ご挨拶申し上げます。機会をいただき、誠に光栄に存じます。

私は、30余年の長きにわたって文部省に勤め、文部省の色々な局課の仕事を経験して参りましたが、中でも体育局長時代の4年間は私にとって忘れ得ないものがあります。昭和52年4月に体育局長に就任して以来、体育施設の整備、国際競技力の向上、日本学校健康会の設立にと大変忙しい日々を過ごしましたが、特に、たくましい子供達を育成するために力一杯働くことができたことをうれしく存じております。

ご承知のとおり、最近の子供達の体格の向上には目覚ましいものがあります。しかし、それに比べ、体力の伸びは鈍く、背筋力に至っては低下の傾向すら見られます。このため、「子供は風の子、太陽の子」を合言葉に、たくましい体と豊かな心の子供達が育つことを願って体育局の仕事を進めました。

子供の心身の発達の特徴や子供の生活、子供を取りまく環境などの実態に照らして、子育ての具体的な実践方法を分りやすく解説した「子育ての中の基礎体力づくり」を第1集から第3集まで作成し、一般にも市販したこと。子供のために豊かな自然の中の遊び場を取り戻してやるため、グリーンスポーツ施設構想や身近な運動広場づくりを進めたこと。運動

クラブ活動の活発化を図り、次代の日本を担う子供達の基礎体力の増強を目指すため、保健体育審議会の答申を得て運動競技の基準を改正したこと。等々いろいろの思い出が浮かんできます。このような仕事を通じて、学校体育に係る皆様には色々な面で大変お世話になり、大過なく体育局長を務めることができました。この場を借りまして、あらためて感謝の意を表させていただきたいと存じます。

文部省を退任後も、体育、スポーツ関係の団体の仕事のお手伝いをさせていただく予定でありますので、色々な面で皆様の仲間入りをさせていただき、幅広い勉強を続けたいと存じております。30余年の文部省勤務の経験を生かして、更に我が国の文教の発展のために微力を捧げたいと存じておりますので、今後ともよろしくご指導を賜りますようお願い申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

柳川覚治氏の略歴

大正15年神奈川県に生まれる。

早稲田大学政経学部卒業

文部省初等中等教育局審議官、文化庁次長、体育局長、管理局長を歴任

本年7月文部省を退職

## ❖❖ 昭和57年度研究事業について ❖❖

各都道府県の57年度研究事業調査を4月27日にお願ひし、6月19日までに返事をと希望した処、7月末日現在で以下のように頂戴することができた。学校段階でどのような研究をしようとしているの

か、その発表会はいつ、どこで行われるのか等々分かることは、研修を深めるチャンスをつかむことにならうと思う。ご活用下さい。

<小学校の部>

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研 究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
北 海 道	ひとりひとりの実践意欲が高まる体育(保健)学習のあり方	札幌支部	9.24(金) 9.25(土)	札幌西岡南小学校 西岡中	北海道学校体育研究会 札幌大会
	表現運動・創作ダンスの指導法	理事	8.1・2	市立北辰中学校	実技講習会
	幼・小・中・高・大学及び社会体育創作舞踊発表会	札幌市及び近郊の指導者	11.28(日)	札幌市教育文化会館	教育舞踊研究会 創作舞踊発表会
	表現運動・創作ダンス授業の手引書編集	理事	57年度完成予定		動きによる創造性開発の指導書
青 森	体育教材研究(実技)	理事	毎月第3水曜日	市立中央小	体育教材研究
	スキー講習会	理事	58.1.6・7・8	ニセコ	
岩 手	各種の運動の特性を生かし楽しく技能や体力を高める学習はどうあれば良いか	青森県三戸郡三戸小学校	9.28(火)	青森県三戸郡三戸小学校	青森県小学校教育研究会 体育部会
	第21回岩手県学校体育研究大会		9.21(火)	二戸市民文化会館 他	
秋 田	一人ひとりが意欲的にとりくむ体育学習はどうあれば良いか	秋田県湯沢市立湯沢東小学校	9.28(火)	秋田県湯沢市立湯沢東小学校	第18回秋田県学校体育研究会大会
山 形	運動の喜びが高まる体育の学習指導はどうあれば良いか	北村山地区の各小学校	11.11(木)	尾花沢市	山形県小学校教育研究会 大会体育部会
福 島	進んで運動し意欲的に学習活動をする児童を育成する指導はどうあるべきか	田村郡三春町立三春小学校	10.26(火) 27(水)	福島県田村郡三春町立三春小学校	福島県小学校教育研究会 協議会体育部会
茨 城	運動の楽しさを味わわせる体育指導	調査研究のみ			
	楽しく体力づくりに取り組む子どもをめざして	栃木県宇都宮市立城東小学校	10.19(火)	栃木県宇都宮市立城東中学校	栃木県小学校体育研究会 発表大会
群 馬	県女子教員体育実技講習会	研修委員会	6.10(木)	前橋市温水プール	
	水泳審判講習会 県小学校夏季中央ダンス講習会	水泳委員会 研修委員会	7.9(金) 8.5(木)	県スポーツセンター	
滋 賀	陸上審判講習会	陸上委員会	8.6(金)	伊勢崎市陸上競技場	
	各市別小学校水泳能力記録会 各市別陸上運動記録会 県男子教員表現実技講習会 県小学校水泳教室記録会 県小学校陸上教室記録会	水泳委員会 陸上委員会 研修委員会 水泳委員会 陸上委員会	8.10・14 9~10 9.2(木) 8.18(土) 11.3(水)	各郡市 各郡市 前橋市立広瀬小学校 県営プール 伊勢崎市陸上競技場	
埼 玉	各市別小学校体育実技講習会 風に負けない体力づくり	研修委員会 小・中・高の研究団体	5月~8月 12.7(火)	各郡市 県総合体育センター	群馬県学校体育研究会 発表会
	その運動の楽しさを十分味わわせる授業の計画と実践	埼玉県下51支部	58.2.10(木)	上尾市県民スポーツセンター	小学校体育研究協議会
千 葉	子どもが主体的に取り組む体育指導のあり方はいかにあるべきか	松戸市立小金北小学校	11.9(火)	松戸市立小金北小学校	千葉県学校体育研究会 大会
東 京	一人一人が課題をもって取組ませる体育指導の工夫	小平市立第六小学校	58.2.26(土)	小平市立第六小学校	都小体研多摩地区発表大会
	〃	北区立北園小学校	58.3初旬	北区立北園小学校	〃 区部発表大会
神 奈 川	体力づくりについて正しい理解を深める	各地区代表	58.1.26(水)	県立教育センター	第17回神奈川県小学校児童体力づくり研究発表大会
新 潟	学習指導要領の趣旨を生かした体育指導の実践	〃	〃	〃	〃
	自信をもって活動できる子どもを育てる学習活動の工夫 球技の指導法(バスケットボール)	新潟県中頸城郡小学校研究会 佐渡郡相川小学校	10.14・15 11.30(火)	新潟県中頸城郡内の予定 佐渡郡相川小学校	新潟県中頸城郡内小学校体育研究協議会 県立地校式学級研究会 県小学校体育連盟研究会
富 山	ひとりひとりの子どもが運動する楽しさを味わう学習指導を求めて	富山県黒部市田家小学校	11.9(火)	富山県黒部市田家小学校	富山県小学校教育研究会 呉東大会体育部会

都道府県	研 究 主 題	研究 担 当	研 究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
富 山	ひとりひとりの子どもが運動する楽しさを味わう学習指導を求めて	富山県新湊市塚原小学校	11.10(水)	富山県新湊市塚原小学校	富山県小学校教育研究会 呉西大会体育部会
石 川	運動の楽しさを味わわせる体育学習		12.26(日)	未 定	石川県小学校体育研究会
福 井	未 定	小学校部会	58.2.8(火)	福井市(未定)	福井県学校体育研究大会
山 梨	楽しい体育学習のすすめ方	吉田小学校	58.2.17(木)	山梨市民会館	山梨県学校体育研究大会
長 野	すべての子どもが運動の楽しさをしり、それを深めるにはどうしたらよいか ~楽しい体育のより確かな授業づくりを求めて~	上田県郡支部	8.1~3	菅平 雲 嶺 荘	第23回体育学習研究 合宿研究会
岐 阜	〃	北 信 支 部	6.9(水)	中野市 平岡小池4校	長野県体育学習研究 ブロック大会
	〃	下 高 井 支 部	10.28(木)	中野市 南宮中学校他	長野県体育学習研究 大会
岐 阜	ひとりひとりの力を伸ばす授業の創造	全国大会実行委員会	10.28~31	山ノ内町 水 明 館	全体研全国大会
	〃	小学校体育研究会	8.18(水)	岐阜南青年会館	小学校体育研究部会 夏期セミナー
静 岡	ひとりひとりにやる気をおこさせる体育活動の指導	浜名地区教育研究会 保健体育部	8.6(金)	舞阪町立舞阪中学校	静岡県教育研究会 保健体育研究集会
	〃	愛知県豊橋市東田小学校	10.29(金)	愛知県豊橋市東田小学校	三河教育体育研究 発表会
三 重	授業研究	三重県桑名市小体研グループ	11	三重県桑名市大成小学校	
	研究発表大会	各支部代表	58.2	未 定	三重県小学校体育 研究発表大会
滋 賀	子どもが楽しく学べる体育学習	各ブロックで研究推進	未 定	未 定	滋賀県小学校教育研究会 体育部会〇〇ブ ロック研究協議会
京 都	〃	2校を予定	58.2.18(金)	滋賀会館中ホール	第21回滋賀県学校 体育研究発表大会
	体育実技指導研究会	京都府下全域	8.3・4	峰山小学校	京都府小学校体育 実技指導研究会
大 阪	体力づくりをめざす学習指導はどうあるべきか	京都府下全域	6.1(火)	岩 籠 小 学 校	第16回京都府小学校 体育科研究大会
	56年度小・中・高の一貫した球技指導について	小 学 校	11	天田郡大江町	京都府学校体育研究 連合会
大 阪	大阪小・中体研究発表大会		58.2初旬	大阪府教育会館	
大 阪	新しい体育学習のあり方	津名郡東浦町立浦小学校	10下旬	浦 小 学 校	体育部総会並びに研 究大会
奈 良	発達段階をふまえたゲーム指導の開発 —ゲーム、ボール運動、リレー—	大和高田市高田小学校	11	大和高田市 高田小学校	奈良県小学校体育研 究会
	小・中・高の発達をふまえた学校体育はどうあるべきか	小科会担当研究校	58.1	奈良県文化会館	奈良県学校体育研 究大会
和 歌 山	自ら学ぶ力を育てる体育指導	東牟婁地方実行委員会	11.19・20	新宮市立福祉センター	第9回和歌山県学校 体育研究大会
鳥 取	健康でたくましい心と体づくり	鳥取県気高郡	7.2(金)	気高郡青谷小学校	鳥取県小学校体育研 究会
鳥 取	発達段階に即した効果的な指導法	鳥取県中部地区	11.16(火)	赤 碓 小 学 校	鳥取県学校体育研 究会
	〃				
鳥 根	ひとりひとりがたくましい心と体を求めて主体的にとり組む体力づくり	鳥根県隠岐郡西郷小学校	10.26(火)	西 郷 小 学 校	体力づくり研究発表 会
	楽しい体育学習を求めて —運動の特性にふれた楽しさ—	鳥根県飯石郡赤石小学校	10.28・29	鳥根県飯石郡赤石小学校	鳥根県教育研究大会
岡 山	強いからだを豊かにな —生き生きと活動しながらともに伸びる 体育学習—	岡山県小体連合会 教市立大高小学校	10.29(金)	倉敷市立大高小学校	第20回中国・四国小 学校体育研究大会
岡 山	自ら進んで運動に親しむ子ども	岡山県真庭郡津田小学校	10.26(火)	岡山県真庭郡落合町立津田小学校	体力づくり研究指定 校研究発表会

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
広 島	児童が楽しくすすんで取り組む体育学習	広島県高田郡郷野小学校	10.21(木)	広島県高田郡郷野小学校	第6回広島県小学校体育研究大会
山 口	伸びるよろこびを知る体育科学習	山口県熊毛郡田布施町立麻郷小学校	11.5(金)	田布施町立麻郷小学校	山口県小学校体育研究大会
徳 島	運動の楽しさを求める体育学習	徳島県板野郡松島小学校	11.15(月)	徳島県板野郡松島小学校	第24回徳島県小学校体育研究大会
香 川	自らの運動課題に粘り強く取り組む子供を求めて	10郡市で共同研究	本年度は大会なし		
高 知	みんなが楽しく意欲的にとりくむ体育学習をめざして	吾川郡学校体育保健研究会	11.12(金)	県立伊野商業高等学校	高知県学校体育保健研究大会吾川大会(第22回)
福 岡	ひとりひとりの子どもが集団とのかかわりの中で運動する喜びを味わいながら意欲的に活動するための指導法の工夫	福岡市立室見小学校	10月上旬	福岡市立室見小学校	福岡県小学校体育研究発表会
	自主協働性を高め、ひとりひとりが楽しさを味わう体育学習	宗像郡神興東小学校	10.28(木)	宗像郡神興東小学校	福岡地区小学校体育研究大会
佐 賀	健康に関心をもち、自ら取組む保健活動 — むし歯、予防を中心として —	神埼町立仁比山小学校	未 定	神埼町立仁比山小学校	文部省指定
	安全指導と安全管理を効果的に進めるにはどうしたらよいか — ひとりひとりの変容の過程をふまえないから進める安全指導 —	多久市納所小学校	11.10(水)	多久市納所小学校	県委嘱保健体育研究発表会
	自己の体位、体力を知り、お互いに協力向上にはげむ生徒の育成はどうあればよいか	嬉野町立大野原小学校	10.26(火)	嬉野町立大野原小学校	文部省指定体力づくり推進校研究発表大会
	充実感に満ちた学校生活の創造 — 意欲的に体力づくりに取り組む子どもの育成をめざして —	佐賀市若楠小学校	未 定	佐賀市若楠小学校	文部省指定体力づくり推進校
長 崎	課題をもって、楽しく活動する体育学習	未 定	11.5・6	未 定	第21回九州地区学校体育研究発表大会
熊 本	こどもがよろこんで実践する体育学習をめざして	熊本県八代郡小学校体育研究会	10.26(火)	熊本県八代郡千丁小学校	熊本県小学校体育研究発表大会
大 分	運動することを喜び楽しみながら自分の力を伸ばしていこうとする子どもが育つにはどうすればよいか	大分市大在小学校	11.11(木)	大 在 小 学 校	大分県小学校体育研究会
	ひとりひとりが進んで取り組む楽しい体育学習	下毛郡下郷小学校	10.19(火)	下 郷 小 学 校	〃
	個を生かした体力づくりをめざす体育指導のあり方	日田市三芳小学校	11.18(木)	三 芳 小 学 校	〃
宮 崎	主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして	えびの市小学校体育連盟	10.28・29	えびの市飯野小学校	第23回宮崎県学校体育研究発表大会
沖 縄	よろこんで実践する体育学習をめざして	未 定	12.3(金)	県立名護商業	沖縄県学校体育研究発表大会

<中学校の部>

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
北 海 道	ひとりひとりの実践意欲が高まる体育(保健)学習のあり方	札幌支部	9.24(金) 9.25(土)	札幌西岡南小 西 岡 中	北海道学校体育研究会札幌大会
	表現運動・創作ダンスの指導法	理事	8.1・2	市立北辰中学校	実技講習会
	幼小中高大学及社会体育創作舞踊発表会	札幌市及び近郊の指導者	11.28(日)	札幌市教育文化会館	教育舞踊研究会創作舞踊発表会
	幼・小・中・高における表現運動・創作ダンス授業の手引書編集	理事	57年度完成予定		動きによる創造性開発の指導書
	体育教材研究(実技)スキー講習会	理事	毎月第3水曜 58.1.6・7・8	市 立 中 央 小 ニ セ コ	体育教材研究
青 森	基礎的体力を高め授業の効果的展開をはかるためにはどうしたらよいか(明年度県研究大会の準備期間として各校で研究に取組む)	県内各校	本年度は各地区において研究		

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
岩 手	第21回岩手県学校体育研究大会	未 定	9.21(火)	二戸市民文化会館他	〃
秋 田	一人ひとりが意欲的にとりくむ体育学習はどうあればよいか	湯沢市立湯沢北中学校	9.28(火)	湯沢北中学校	第18回秋田県学校体育研究大会湯沢大会
山 形	運動の喜びが高まる体育指導はどうあればよいか	尾花沢市内中学校	10月下旬	尾 花 沢 市 校	山形県中学校教育研究大会保健体育部会
福 島	飽えず課題意識をもった学習活動をさせる展開の工夫	福島県会津若松市第五中学校	10.27(水)	福島県会津若松市第五中学校	福島県中学校教育研究会保健体育研究大会
茨 城	運動の楽しさを味わわせる体育指導「集団的スポーツ」について	未 定	〃		
栃 木	自らを鍛える体力づくりの日常化	栃木県塩谷郡塩原中学校	10.28(木)	栃木県塩谷郡塩原中学校	塩原中学校体育研究発表会
	教科体育ならびに特別活動における格技について	栃木県矢板市泉中学校	11.19(金)	栃木県矢板市泉中学校	泉中学校体育研究発表会
	〃	栃木県那須郡小川中学校	11.11(木)	栃木県那須郡小川中学校	小川中学校体育研究発表会
群 馬	保健体育学習法研究会	利根郡中保体研	11月中旬	未 定	〃
	女子ダンス講習会	中保体研女子部	8.18(水)	県スポーツセンター	〃
	女子体育実技指導法研修会	〃	11.19(金)	〃	〃
埼 玉	教育活動全体をとおしての体力づくり	比企郡小川町立東中学校	10.7(木)	比企郡小川町立東中学校	埼玉県体力向上推進校研究発表会
	自主的に体力づくりに励む生徒の育成	大里郡妻沼町立妻沼東中学校	11.2(火)	大里郡妻沼町立妻沼東中学校	文部省体力づくり推進指定校発表会
千 葉	生き生きと主体的にとりくむ体力づくりの指導はいかにあるべきか	松戸市立小金南中学校	11.9(火)	松戸市立小金南中学校	千葉県学校体育研究大会
神 奈 川	体力づくりの計画と実践	各地区代表	58.1.28(金)	県立教育センター	第17回神奈川県生徒体力づくり研究発表大会
	生徒自ら運動に親しむ体育学習を求めて	〃	〃	〃	昭和56年度神奈川県中学校保健体育研究協議会
新 潟	実践にむすびつく保健分野の指導	新潟県加茂市七谷中学校	11.25(木)	七 谷 中 学 校	新潟県中学校教育研究会体育部会
富 山	めあてをもって運動に親しませる効果的指導法	富山県津市入善西中学校	10.19(火)	富山県津市入善西中学校	富山県中学校教育研究会県東大会保健体育部会
	〃	富山県高岡市伏木中学校	10.20(水)	富山県高岡市伏木中学校	〃 県西大会保健体育部会
	〃	富山県埴谷郡杉原中学校	10.19(火)	富山県埴谷郡杉原中学校	〃 県東大会保健体育部会
	〃	富山県東砺波福野中学校	10.20(水)	富山県東砺波福野中学校	〃 県西大会保健体育部会
福 井	未 定	中学校部会	58.2.8(火)	福井市(未定)	福井県学校体育研究大会
山 梨	ひとりひとりを生かす体育の授業	塩山北中学校	58.2.17(木)	山梨市民会館	山梨県学校体育研究大会
長 野	すべての子どもが運動の楽しさをしり、それを深めるにはどうしたらよいか ～楽しい体育のより確かな授業づくりを求めて～	上田小県支部	8.1～3	菅 平 雲 嶺 荘	第23回体育学習研究会合同研究会
	〃	北信支部	6.9(水)	中野市平岡小池4校	長野県体育学習研究ブロック大会
	〃	下高井支部	10.28(木)	中野市南宮中学校他	長野県体育学習研究大会
	〃	全国大会実行委員会	10.28～31	山ノ内町水明館	全体研全国大会
岐 阜	体育における「運動の習熟過程」の研究	中学校体育研究部会	6.16(水)	岐阜南青年会館	中学校体育研究協議会
	〃	〃	58.2.2(水)	〃	〃
静 岡	ひとりひとりにやる気をおこさせる体育活動の指導	浜名地区教育研究会保健体育部	8.6(金)	舞阪町立舞阪中学校	静岡県教育研究会保健体育研究集会

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研 究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
愛 知	運動の楽しさを味わわせることができる指導法の研究	地区ごとに6グループに分けて愛日、丹波、一宮、中島、海部、知多	10・11	各 地 区 各 校	尾張教育研究発表会
三 重	未 定				
滋 賀	運動の楽しさや喜びを味わわせる体育指導	各ブロック代表校	各ブロック代表校	各 ブ ロ ッ ク	県保健体育研究部会ブロック別研究協議会
	格技の効果的な指導について	甲南町立甲南中学校	11	甲 南 中 学 校	県格技推進校研究発表大会
	運動の楽しさや喜びを味わわせる体育指導	2校を予定	58.2.18(金)	滋賀会館中ホール	第21回滋賀県学校体育研究発表大会
京 都	京都府中学校保健体育科代表者会議 京都府中学校体育実技研修会 府中学校保健体育研究集会	中教研体育部 山城ブロック	6.24(木) 8中旬 12月上旬	山 城 地 区 山 城 地 区	体育実技研修会 京都府中学校保健体育研究集会
大 阪	大阪小・中体研究発表大会		58.2初旬	大阪府教育会館	
兵 庫	形成的評価をふまえた授業のあり方	兵庫県旧馬地区中体研	11中旬	豊岡市立豊岡南中学校	兵庫県中学校保健体育県中央発表大会
	第20回県学校体育研究大会	小・中・高共催	58.1下旬	県民小劇場	
奈 良	小・中・高の発達をふまえた学校体育のあり方	5分科会研究担当校	58.1	奈良県文化会館	奈良県学校体育研究大会
鳥 取	発達段階に即した効果的な指導法	鳥取県中部地区	11.16(火)	赤 碓 中 学 校	鳥取県学校体育研究会
島 根	たくましい体力とねばり強い気力の育成	島根県益田市小野中学校	10.22(金)	島根県益田市小野中学校	体力づくり研究発表会
	望ましいスポーツ活動のあり方	県中学校体育・スポーツ懇話会	12初旬	出 雲 市	島根県中学校体育・スポーツ懇話会
岡 山	たくましい心身の育成をめざして	岡山県邑久郡長船中学校	11.2(火)	岡 山 県 邑 久 郡 長 船 中 学 校	体力づくり研究指定校研究発表会
山 口	自ら体力づくりに励むたくましい福栄っ子の育成 一学校、家庭、地域社会の一体化にたつて	福栄村立福川中学校	10.29(金)	福栄村立福川中学校	山口県中学校保健体育研究大会
香 川	価値ある楽しさを味わう体育学習	高松市立勝賀中学校	10.29(金)	高松市香西町勝賀中学校	香川県中学校保健体育研究大会
愛 媛	意欲的に格技に取組む生徒の育成	愛媛県上浮穴郡小田町立小田中学校	12.13(月)	愛媛県上浮穴郡小田町立小田中学校	文部省指定格技指導推進校発表会
高 知	みんなが楽しく意欲的にとりくむ体育学習をめざして	吾川郡学校体育保健研究連合会	11.12(金)	県立伊野商業高等学校	高知県学校体育保健研究大会吾川大会(第22回)
佐 賀	意欲的な取り組みを育てる体育学習 一きびしさの中に楽しさを求める 剣道学習	三養基郡三根町立三根中学校	11.26(金)	三養基郡三根町立三根中学校	文部省指定格技指導推進校発表会
	意欲的に学習に取り組む生徒を育てるには 一楽しく活気のある剣道指導	伊万里市立松浦中学校	11.16(火)	伊万里市立松浦中学校	〃
長 崎	「自ら課題をもって、意欲的に取り組む体育学習」	片 瀬 中 学 校	11.5・6	長崎市立桜馬場中学校	第21回九州地区学校体育研究発表大会
熊 本	進んで実践する体育学習をめざして	熊本県鹿本郡市中学校体育研究会	11.19(金)	熊本県山鹿市山鹿中学校	熊本県中学校保健体育研究発表大会
大 分	主体的に創造し、自主的に実践する体育学習 めざして	玖珠郡玖珠中学校	10.21・22	玖珠郡玖珠中学校	大分県学校体育研究発表大会
	未 定	竹田ブロック	58.2初旬	未 定	大分県中学校保健体育研究発表大会
宮 崎	主体的に創造し、自主的に実践する体育学習 めざして	えびの地区中学校体育連盟	10.28・29	えびの市飯野中学校	第23回宮崎県学校体育研究発表大会(中学校部会)
沖 縄	進んで実践する体育学習をめざして		12.3(金)	県立名ゴ商業	沖縄県学校体育研究発表大会

<高等学校の部>

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研 究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
北 海 道	保健体育指導上の諸問題		58.1.13(木)		北海道高教研保健体育部会
	表現運動・創作ダンスの指導法	理 事	8.1.2	市立北辰中学校	実技講習会
	幼小中高大及社会体育創作舞踊発表会	札幌市及び近郊の指導者	11.28(日)	札幌市教育文化会館	教育舞踊研究会創作舞踊発表会
	幼・小・中・高における表現運動、創作ダンス授業の手引書編集	理 事	57年度完成予定		動きによる創造性開発の指導書
	体育教材研究(実技)	理 事	毎月第3水曜	市立中央小	体育教材研究
	スキー講習会	理 事	58.1.6・7・8	ニセコ	
青 森	体育的活動の効果的指導一特に態度・習慣の育成をめざして	青森県三戸郡田子高等学校	9.10・11	青森県三戸郡田子高等学校	青森県高等学校教育研究会保健体育部会
岩 手	第21回岩手県学校体育研究大会		9.21(火)	二戸市民文化会館他	
秋 田	一人ひとりが意欲的にとりくむ体育学習はどうあればよいか	湯沢北高等学校	9.28(火)	湯沢北高等学校	第18回秋田県学校体育研究大会湯沢大会
山 形	生涯体育に結びつく学校体育	酒田工業高他	10.21・22	酒田工業高校	山形県高等学校教育研究大会保健体育部会
福 島	県下保健体育教師の実態調査 その1				
茨 城	新指導要領における保健学習の進め方(自然環境の汚染による健康被害とその防止)	1分科会	58.2月上旬予定	未 定	茨城県高等学校教育研究会体育部中央研究大会
	新指導要領の主旨をふまえた運動部活動をめざして(顧問教師の意識について)	2分科会			
	評定に関する一考察(柔道とバレーボールの評価)	3分科会			
栃 木	創作ダンスの指導法と諸問題について	栃高教研保健体育部会ダンス分科会	5.28・29	今市青少年スポーツセンター	昭和57年度高等学校ダンス研究会
	学校体育の庭球の指導法のあり方	〃 一般体育分科会	9.3(金)	県総合運動公園	昭和57年度高等学校体育実技(庭球)研究会
	効果的な剣道の指導法について	〃 格技分科会	10.26・27	県 武 道 館	昭和57年度剣道指導者研究会
	保健の指導内容をどのようにしたらよいか	〃 保健分科会	未 定	未 定	昭和57年度高等学校保健学習研究会
群 馬	風に負けない体力づくり	県4地区研究担当者	12.7(火)	県総合体育センター	群馬県学校体育研究発表会
埼 玉	わかる楽しさ、できる楽しさをもとめて(のぞましい態度、習慣をどのようにしたらよいか)	教科体育研究班	58.2.8・9	上尾スポーツ研修センター	県高校体育研究協議会
	高校の部活動のあり方	教科外研究班	58.2.8・9	〃	〃
	定時制体育のあり方	定 時 制 研 究 班	〃	〃	〃
千 葉	生涯体育をめざした体育指導のあり方 一細とび運動を通して	県立船橋二和高等学校	11.9(火)	県立小金高等学校	千葉県学校体育研究大会
神 奈 川	スポーツ活動の活発化と体力づくりの生活化	各 地 区 代 表	58.3.8(火)	県立教育センター	第17回神奈川県高等学校生徒体力づくり兼高等学校教科研究会保健体育部会研究発表大会
	新学習指導要領の趣旨に基づく教育課程の編成と実践	〃	〃	〃	〃
新 潟	学校体育における生涯体育の指導	新潟江南高校 新潟向陽高校	8.4(水)	新 潟 市	新潟県高教研保健体育部研究会
	体育機器の効果的な活用について		11中旬	竹井機器KK新潟営業所	〃
	心身に問題のある生徒の指導	県高校養教研究会	11下旬	魚 沼 地 区	〃
富 山	学校事故災害の防止について	講 演	10.8(金)	富山市丸の内会館	高等学校教育研究会体育保健部会
	体育科の効果的指導について	富山県氷見市氷見高等学校	11.5(金)	富山県氷見市氷見高等学校	高等学校保健体育研究協議会
石 川	保健指導のすすめ方		11.8(月)	県立羽咋高校	石川県高等学校保健体育研究発表会

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
福 井	未 定	高等学校部会	58.2.8(火)	福井市(未定)	福井県学校体育研究大会
山 梨	教材を通して教えるべき内容と指導の順次性をあきらかにする	日川高校	58.2.17(木)	山梨市民会館	山梨県学校体育研究大会
長 野	グループ学習の進め方	〃	〃	〃	〃
	すべての子どもが運動の楽しさをしり、それを深めるにはどうしたらよいか～楽しい体育のより確かな授業づくりを求めて～	上田小県支部	8.1~3	菅平雲嶺荘	第23回体育学習研究合宿研究会
	〃	北信支部	6.9(水)	中野市平岡小4校	長野県体育学習研究ブロック大会
	〃	下高井支部	10.28(木)	中野市南宮中学校他	長野県体育学習研究大会
岐 阜	教科保健体育の目標を達成するために生徒の実態に基づく学習指導の在り方について	全国大会実行委員会	10.28~31	山ノ内町水明館	全体研全国大会
	〃	岐阜県高等学校保健体育研究グループ	8.19.20	羽島北高校	岐阜県高等学校保健体育研究会
	運動の特性に基づく楽しさを体得させる体育指導	東部地区体育部会	12月中旬	未 定	地区研究大会
静 岡	〃	中部地区	11.13(土)	静岡西高等学校	〃
	〃	西部地区	11.18(木)	浜生西高等学校	〃
愛 知	部活動と学習について	本部委員会県下31校	58.2	中小企業センター	昭和57年度愛知県高等学校学校体育研究大会
三 重	器械運動の指導について	木本高校	11	木本高校	研究発表大会
	運動の特性を生かす指導計画の作成とその実践	各支部代表	58.2	津 市	三重県高等学校保健体育研究会研究協議会
滋 賀	生涯体育の志向をめざす体育指導のあり方	県立栗東高等学校	5.25(火)	近江八幡市商工会議所	県高等学校保健体育研究会総会
	格技(剣道)の効果的な指導について	県立米原高等学校	12月中旬	未 定	県高等学校保健体育研究発表大会
	バスケットボールの効果的な指導について	1校予定	58.2.18(金)	滋賀会館中ホール	第21回滋賀県学校体育研究発表大会
京 都	新学習指導要領による保健体育科の年間指導計画等についての研究協議	府立北稜高校(山本教諭)他各校代表	6.7(月)	府立北稜高校	京都府立高等学校保健体育科第1回研究協議会
	体育授業における視聴覚教材(VTR)についての利用の方法について	府立朱雀高校	7	府立教育センター	第2回研究協議会
	陸上競技(跳躍)実技研修会	西山正文教諭	10	府立朱雀高校	第3回研究協議会
	ハンドボール実技研修会	府立西宇治高校中森雅彦教諭	11	府立西宇治高校	第4回研究協議会
	「体力づくり」のとりくみの報告「格技」のとりくみの報告	府立東宇治高校久御山高校	58.2	府立山城高校	第5回研究協議会
大 阪	研究発表大会	〃	11初旬	未 定	〃
兵 庫	部活動実践発表(ラグビー、ハンドボール)	県立東灘高校	58.3.3(木)	なにわ会館	県高等学校体育研究大会
	運動の楽しさを味わう体育指導	県立明石高校	7.7(木)	神戸理専門学校	〃
奈 良	小・中・高の発達をふまえた学校体育はどうあるべきか	県下各学校	58.1	未 定	県学校体育研究大会
	発達段階に即した効果的な指導法	5分科会担当研究校	58.1	奈良県文化会館	奈良県学校体育研究大会
鳥 取	発達段階に即した効果的な指導法	鳥取県中部地区	11.16(火)	赤 碓 高 校	鳥取県学校体育研究会
島 根	未 定	島根県立浜田高等学校	11月中旬	島根県立浜田高等学校	島根県高等学校保健体育部会
岡 山	体育・スポーツ活動をとおして意欲的な生徒を育成する試み	県立津山工業高校	58.2上旬	県立津山工業高校	体力づくり研究指定校研究発表会
広 島	教科、クラブ、保健体育行事等の事例研究10部	県下高校5地区より各2校	11月下旬	広島市内の高校を選定する	広島県高校保健体育事例研究発表大会
山 口	主体的に体力づくりに取り組む生徒の育成	県立下関工業高校	59年度	県立下関工業高校	山口県高等学校保健体育研究大会
徳 島	研究主題検討中	高体連調査研究部	10.25(月)	未 定	徳島県高等学校教育研究大会

都道府県	研究 主 題	研究 担 当	研究 発 表		研究発表会の名称
			期 日	会 場	
香 川	肥満生徒に対する一考察	私立藤井寒川高校	9.4(土)	県 総 合 会 館	香川県高等学校保健体育研究発表大会
	西高生における身体的、体力的特徴について	県立高松西高校	〃	〃	〃
	格技柔道における効果的な受身指導について	私立尽誠高校	〃	〃	〃
	本校の運動部員の健康管理について	市立高松第一高校	〃	〃	〃
愛 媛	格技(柔道)の指導法	愛媛県立今治南高等学校	11.30(火)	愛媛県立今治南高等学校	愛媛県高等学校東予地区保健体育研究会
	研究授業	愛媛県立小田高等学校	11.24(水)	愛媛県立小田高等学校	愛媛県高等学校中予地区保健体育研究会
高 知	バレーボールの指導法	愛媛県立宇和島東高等学校	7.5(月)	愛媛県立宇和島東高等学校	愛媛県高等学校南予地区保健体育研究会
	みんなが楽しく意欲的にとりくむ体育学習をめざして	吾川郡学校体育保健研究連合会	11.12(金)	県立伊野商業高等学校	高知県学校体育保健研究大会 吾川大会(第22回)
佐 賀	正課体育におけるハンドボールの技能と体力を高めるための指導法	県立神埼農業高等学校	〃	〃	〃
	礼儀正しい、積極的に活気に満ちた授業の展開	県立佐賀東高等学校	11.6(土)	長 崎 県 未 定	九州地区学校体育研究発表大会
長 崎	「自主性を重んじた効果的な体育学習」	長崎北陽台高校	11.5・6	長崎北陽台高校	第21回九州地区学校体育研究発表大会
熊 本	自ら実践する体育学習をめざして	熊本県高等学校体育研究会	10.27・28	熊本県立高森高等学校	熊本県高等学校保健体育研究大会
大 分	ひとりひとりの体力を意欲的に高めるために	玖珠農業高校	10.21・22	玖珠農業高校	大分県学校体育研究会
宮 崎	主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして	宮崎県高等学校教育研究会保健体育部会小林・西諸支部	10.28・29	県立飯野高校	第23回宮崎県学校体育研究発表大会(高校部会)
沖 縄	自ら実践する体育学習をめざして	〃	12.3(金)	県立名護商業	沖縄県学校体育研究発表大会

第21回全国学校体育研究大会準備状況

新潟県実行委員会

第21回全国学校体育研究大会

第1日(全体会) 10月14日(木)

会場 新潟県民会館

第2日(分科会) 10月15日(金)

会場 新潟市内各学校

(14分科会)

第21回全国学校体育研究大会まであと60日。新潟県実行委員会事務局は今、その準備に大忙しの日々を送っている。

総務、庶務、研究、編集、式典の5部が業務を分担し、連日実施案の作成、検討に取り組んでいる。研究部では、14分科会の運営について、受けた

会員数をもとに細部の検討に入ったところであるが、各県の参加申込みが大幅に遅れているため、その対策にいささか苦慮しているといった現状である。また、分科会の参加申込数がややバランスを欠いているのも悩みのひとつとなっている。幼稚園及び盲・聾・養護学校の両分科会の県外参加者が極めて少ない。申込み期限は過ぎてきているが、これからでも是非申込みをいただきたいものである。

いささか悩むことが先になってしまったが、研究内容については、公開授業、研究（提案）発表の準備とも快調なペースで進んでいる。

各分科会では、6月中旬に指導助言者から事前指導を受けて、今までの構想をもとに、さらに研究、協議を進め、8月末には、研究発表及び公開授業案の原稿が提出される予定になっている。

編集部では、このあたりから急激に忙しくなる。研究部と協議しながら進めてきた事前準備をもとに、研究紀要、各分科会要項の作成が進められる。紀要等印刷物の作成完了は9月末となっている。

研究主題が、「生涯スポーツを志向した学校体育の推進」という大きなテーマであるだけに、担当者の取り組みには並々ならぬ決意と熱気が感じられ

る。乞う、ご期待と申しあげたい。

大会第1日の全体会の企画と運営は、式典部が中心となり、これに総務部、庶務部がかかわって細部の検討に入ったところである。参加会員が2,000名を越す大会となるため、当日の快晴を祈りながらも、雨天をも想定した細部計画も検討中である。

歴史と伝統をもつ全国大会にふさわしい全体会運営をしたいと一同張り切っており、特に開会式については、すっきりした中にも、大会の趣旨が十分に感じられるものになりたいと念じつつ準備を進めている。参加者から、「新潟大会に参加してよかった」といわれる大会運営にしよう、が関係者一同の合言葉となっている。

2日間にわたって開催される新潟大会の裏方となる宿泊等の準備も順調に進んでいる。

大会の1か月前までには、参加者の手元に宿泊等の詳細な連絡をお届けできるはずである。

ご承知のとおり、新潟と東京を結ぶ上越新幹線の開業日が11月15日と決定している。本大会開催は、そのちょうど1か月前となる。研究大会の参加を通じて、上越新幹線開通1か月前の新潟の情緒も味わっていただきたい。

富山県、加盟する！

財団法人日本学校体育研究連合会に未加盟だった富山県が、当面の先生方のご努力によって、小・中・高校の結末のもと、7月7日県立富山西高校において遂に富山県学校体育研究連合会の発足を見、学体連に即日加盟をした。

これで、47都道府県が一体となって、学体連の発展を図ることになったのである。

役員は次の通りである。（敬称略）

富山県学校体育研究連合会役員

- 会 長 会田守宏 富山県立富山西高等学校長
- 副 会 長 松田信一 下新川郡入善町立梶山小学校長
- 副 会 長 安藤 登 砺波市立般若中学校長

- 理 事 長 西野秀夫 富山大学教育学部付属中学校教頭
- 常任理事(仮)森田 寛 黒部市立中央小学校教頭
- 〃 (仮)永井和孝 上新川郡大沢野町立大沢野中学校教諭
- 〃 (仮)島 健二 富山県立富山西高等学校教諭
- 理 事(仮)本井尚身 魚津市立本江小学校教頭
- 〃 (仮)平井 明 富山市立堀川小学校教諭
- 〃 (仮)島崎敏夫 新湊市立塚原小学校教諭
- 〃 (仮)藁口義隆 西砺波郡福光町立福光中部小学校教諭
- 〃 (仮)田中昭利 下新川郡入善町立入善中学校教諭
- 〃 (仮)広川 透 富山市立堀川中学校教諭
- 〃 (仮)高岡哲朗 氷見市立北部中学校教諭

- 理 事(中)天池信一 東砺波郡城端町立城端中学校教諭
- 〃 (仮)小柴徹彦 富山県立入善高等学校教諭
- 〃 (仮)武部晃昭 富山県立富山南高等学校教諭
- 〃 (仮)藏 耕三 富山県立二上工業高等学校教諭
- 〃 (仮)梅崎史郎 富山県立井波高等学校教諭
- 監 査(仮)大野健心 富山県立小杉高等学校教頭
- 〃 (仮)番留 巖 富山県立雄峰高等学校教頭

◆ 58神奈川大会にむけて ◆

神奈川県学校体育研究連合会

田代 七 男

第22回神奈川大会を昭和58年11月ときめ、その準備活動をはじめました。幸いなことに神奈川県には小体研、中体連、高教研、女子体育連盟および行政機関が一体となった神奈川県学校体育研究連合会があり、この連合会を準備の核として拡大しつつ実行委員会の設立を昭和57年9月に発足される予定にな

っています。

何しろ幼稚園、小学校、中学校、高等学校および特殊学校と幅ひろい校種が合同しての学校体育の研究大会など、本県としては全く経験がなく、その組織づくりに苦慮しています。しかしさいわいな事に学校体育の振興の為に行政機関の幅ひろいご協力が得られ、現場で活動する者にとって助かっています。

ただ、予算面においては世帯が大きいにうまく運営出来るか心配しています。参加費減少があれば予算上赤字になることは確実であり、さりとて本県での大会に参加費が高いために県下の学校からの参加が望めないとしたら本県で開催する意味は無くなる。その意味から詰めの段階において、思い切った節約を心に命じて予算運営にあたりたいと願っています。

第22回神奈川大会も具体的な運営については今後問題は出て来ることと考えますが文部省、日本学校体育研究連合会はもちろん、先進県のご指導を仰ぎながら学校体育研究の場にふさわしい大会になるよう頑張っていくつもりです。

第2回障害児キャンプ指導者講習会感想

◆ キャンプファイヤー

大阪府立堺養護学校 赤松 俊 昭

1982年6月18日、5時起床、外はどしゃぶりの雨が降り、キャンプに行くのが憂うつになってくる……。

6時16分、新大阪発こだま号に乗り、一路東京Y M C A山中湖センターへと旅が始まった。

雨のせい、富士の山は見えない。約3時間程で三島についた。三島から乗り換え、乗り換えで、やっと、1時前にY M C A山中湖センターに到着した。少々疲れ気味なので、オリエンテーションが始まるまで部屋で休んでいた。オリエンテーションが始まり、重田先生より、このセンターに3つの団体が来ていることを知らされた。何と西日本方面は、九州から1人、広島より2人、そして関西からは、私1人であった。少々心細い感じもする（ほとんどの人が東京弁であった。）。お互いを知る為にも、そ

の場で全員名札をつけることになった。

3日間、いくつかの講義、実習、映画があったが、どれも自分にとってよい勉強になった。①日本肢体不自由児協会の飯笹氏より「身体障害者と野外活動」という題で講義が始まった。特に障害児の特徴が明確に出されており、なるほどと感心させられた。また、発達課題のところも印象に残った。②キャンプサイトは、すばらしい環境と、都会にはない澄んだ空気を吸って、何日間かの集団生活を行い、自分の知らない、今までにない経験をいくつも積める本当にすばらしい場所だと感じた。設備も整っており障害者の為に細心の配慮もなされている。③野外炊飯の実習では、メニューを決め、それぞれ役割を決める等々、最初から最後まで全員の協力とチームワークで、おいしい昼食を食べることが出来た。④

予定をしていなかった障害児のボール運動について  
 神田先生より講義をして欲しいと言われた時は、本  
 当に上がってしまい、後でもう少し、この点も話し  
 ておけばよかったと思うところがたくさんあった。  
 また、資料をほとんど持っていないだったので、今度  
 チャンスがあれば、もう一度やって見たい。⑤キャ  
 ンプファイヤー実習では、思いもよらぬ指名をさ  
 れ、何とか自分の持っている出し物をやった。せっ  
 かくここまでやって来たので、1つだけで帰って  
 は、もったいなく思い、2つやらせてもらったが、  
 アンコールの手拍子につられてしまい、3つもゲー  
 ムをやってしまった。自分では充分満足した（や  
 りすぎのところもあったが……）。⑥最後の夜、全

### ❖ 障害児キャンプ指導者講習会に参加して

佐賀県立伊万里養護学校 大坪 郁 弘

私が勤務している学校は精薄の子どもを対象した  
 養護学校で、今年初めて自閉的傾向のある子の療  
 育キャンプを開催することになり、キャンプの開催  
 要領を学ぶためこの講習会に参加することになりま  
 した。しかし私はキャンプというものは小学校の時  
 に体験しただけで、キャンプ指導の専門の方々につ  
 いていけるかどうか、不安でいっぱいでした。幸い  
 なことに皆さんとすぐ親しくなり、いろいろ助けて  
 もらって何とか3日間を過ごすことができました。

当講習会は肢体不自由児のキャンプを中心にとり  
 扱われ、私の学校の療育キャンプとは若干意味が異  
 なりましたが、キャンプの意味、あり方、注意すべ  
 き事項等基本的なことは同じで、特にプログラムの  
 組み方は大変参考になりました。また実際のキャン  
 プのフィルムを見ることができ、大きな収穫でし  
 た。キャンプの数ヶ月前から準備に入り、キャン  
 プリーダーの選考、リーダー講習会が行われるの  
 を知り、障害児が対象であればこそとは思いますが、  
 つくづく厳しいものだと感じました。フィルムの中  
 で印象深いシーンが二つありました。一つは、車椅子  
 の男の子のことです。彼はそれまで一人で車椅子に  
 乗ることができなかったのですが、キャンプ中ふ  
 としたことからリーダーと一緒に一人で乗る練習を  
 し、長い時間かかりながらも初めて一人で車椅子に  
 のることができました。彼もこの成功で自信をも

員でコーラ（少々のアルコール）で乾杯をし、楽し  
 い一夜をすごした。また、新しい友が出来たことは  
 喜ばしい。

この3日間、知らない人と人とが知り合い、楽し  
 く美しく、自然の中での活動を行い、それぞれが、  
 一つの経験を積んだ。障害児にとっても、自然の中  
 での活動は多くの経験を広げる大切な活動の場であ  
 ると痛感させられた。

最後に、重田先生を始め、センターのみなさん、  
 学体連の参加者のみなさん、本当にありがとうございました。また、どこかでお会いできる日を楽しみに  
 しています。

ち、いろいろなことに挑戦していくことでしょ  
 う。体にハンディを持っていることでとかく手をかす  
 ざるきらいがありますが、人間である以上誰でも自  
 己の能力を伸ばすことが大切だと思います。

もう一つは、フレンドシップキャンプの中の一場  
 面ですが、足の不自由な子と健常児が口げんか  
 をしていました。キャンプもなかなかに位だと思  
 いますが、初めのうちは遠慮がちで、足の不自由な  
 子のわがままを受け入れていたようですが、がまんの  
 限界を越えたのでしょうか、ついに口げんかになっ  
 てしまいました。互いに自分の思っていることをぶつ  
 け合い、悪いところを指摘し合っていました。この  
 子たちもこれで本当の友達になれたのだなあと感じ  
 ました。私の学校でも普通校との交流教育が行われ  
 ていますが、互いを理解し合ってこそ、互いの成長  
 があると思います。早く本気でぶつかり合えるよう  
 になるよう期待しています。

講習の合い間をぬって他の先生方と自分の学校の  
 実態、考えを話し合い、いい刺激を受け、今後の子  
 どもの指導にファイトが出ました。

この3日間、無我夢中で見えるもの、聞くものが  
 が勉強になりましたが、全部身につけることができ  
 ず、残念でした。また当講習会に参加できればと思  
 います。

日本学校体育研究連合会が総力を結集して理論と実際を解説

# 現代小学校体育全集

全13巻 〈新学習指導要領準拠〉

日本学校体育研究連合会＝編集 全13巻セット定価39,000円(〒実費)

①	学校体育	3,200円(〒300)
②	基本の運動	5,000円(〒350)
③	ゲーム	2,900円(〒300)
④	体操	2,900円(〒300)
⑤	器械運動	2,900円(〒300)
⑥	陸上運動	2,900円(〒300)
⑦	水泳	2,200円(〒250)
⑧	ボール運動	2,900円(〒300)
⑨	表現運動	2,900円(〒300)
⑩	保健、スキー・スケート	2,900円(〒300)
⑪	障害児の体育指導	3,200円(〒300)
⑫	教科外体育	2,900円(〒300)
⑬	体育指導の課題と解決	2,200円(〒250)

● 造本・体裁ⅡA5判・上製ケイス入り・横組み・各巻平均300～350頁(第2巻「基本の運動」770頁・第7巻「水泳」192頁)

株式会社 学体連 東京都新宿区西五軒町三丁目二番二号(電話)03(3361)2111(大代表) 振替東京16-16

### あ と が き

10月14日(木)、15日(金)の第21回全国学校体育研究  
 大会が新潟市で開かれるのでできるだけ前に出した  
 いと、焦りながら今日に至った。会長の「連続は力  
 である。」は、会長の心労とも申すべく、常に幅広い  
 配慮が窺われる。柳川前局長のご挨拶、益々ご発展  
 をとお祈りしたい。  
 公費を使つての研修旅行で、どこを見るかと思  
 いあぐねた時、あるいはこのような研究を何県の何と  
 いう学校でやっているのか、その発表会はいつ、ど  
 こであるのか等々を知るのにも、57年度学校段階別  
 研究事業は大いに役立つに違いない。この研究が、

その年度のまとめとして、多くはその県内だけで終  
 ってしまっているのは勿体ない。  
 新潟大会の準備を今このようにやっているとい  
 う新潟県実行委員会からの口上、神奈川大会(第  
 22回)の予告も是非ごらん下さい。  
 6月18、19、20日、第2回障害児キャンプ指導者  
 講習会が開かれた。場所は東京YMCA山中湖セン  
 ター。参加者15名。その所感集の抜粋は、3日間の  
 講習の感想を要約している。それぞれ体験から出た  
 貴重な感想を述べて下さっている。有難い。

# 新商品発売 セルアップ<sup>®</sup> 健康を守る新兵器

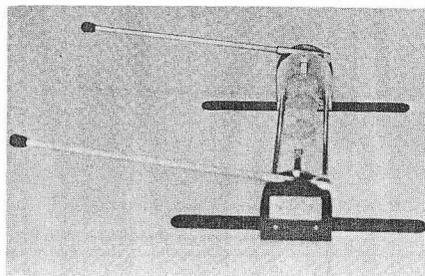
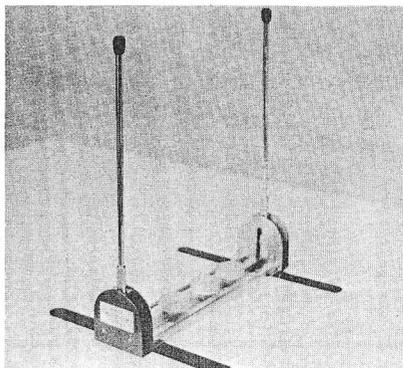
セルアップ  
(商標登録名)

背骨専用押圧運動具  
(実用新案登録済)

セルアップは自分の体重とテコを利用して背骨を押圧し、  
背骨およびこれに連なるすべての神経を正常化させる運動具です。

室内で簡単にご使用になれます。

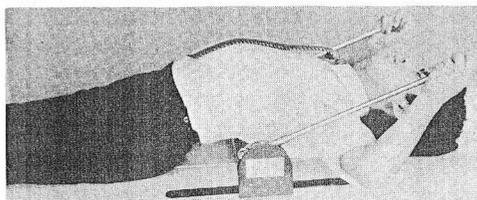
収納時容積 高さ 15cm  
幅 15cm  
長さ 50cm



セルアップ運動は実行することにより効果が証明されます

## 首筋、背骨、背筋、腰の疲れた時

特にお子様の受験期等には学習の合間に背骨をアップする  
ことにより疲れずに根気良く楽しく勉強ができます。



④此の運動具は、自分の状態に合わせて  
自分で使用してください。  
手動式ですから自由にタイミングがと  
れます。静かにアップしてください。

—— 製造元 ——

(株) 井上製作所

アイ・エス・シー

東京都練馬区関町1-3  
〒177 ☎(03)929-3758(代)